

総務文教常任委員会資料

令和5年9月4日

教育委員会
教育振興部生涯学習課

目 次

・令和4年度指定管理者導入施設のモニタリング（業務の履行状況）

について

- | | | |
|---|-------------|-----------|
| 1 | 加東市やしろ国際学習塾 | ・・・P1～P7 |
| 2 | 加東市東条文化会館 | ・・・P8～P13 |

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市やしる国際学習塾

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケート調査結果の活用
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子育て世代を対象とした事業の展開 SNS、ホームページ、新聞紙の活用
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	文化連盟と共催し市民参加のイベントを実施
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	プロのアーティストが小学校を巡り楽器の演奏会を実施
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	適切に実施
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
			快適に利用できる環境となっているか	○	快適に利用可能
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給済み確認
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	清潔保持確認
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施、消防設備の操作習得
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用可能
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	異常が認められれば市へ随時報告

			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	指定管理者の責任区分内では修繕なし
			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好な管理
			草刈や除草はされているか	○	除草済み確認
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	会場	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
土井善晴講演会	定員315人	来場数 285人	やしろ国際学習塾	○	90.5%
ケロポンズファミリーコンサート2023	定員510人	午前244+44人/261 午後241+35人/249 来場数564人 +の数字は膝上鑑賞者		○	110.6%
白石加代子「百物語」	定員176人	来場数 126人	地域交流センター	○	71.6%
はやぶさ&辰巳ゆうとバレンタインコンサート	定員316人	来場数 268人		○	84.8%

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	会場	コメント (サービス向上への効果等)
加東市音楽教室	加東市バイオリン教室ほか3教室	来場数延べ3,535人 ※加東フィルハーモニー管弦楽団は、弦楽器のみ活動	やしろ国際学習塾	コロナが落ち着き始めた6月～7月頃に練習を再開。市民文化団体の成果発表の機会になるとともに、来場者が直接音楽に触れて楽しむ機会になっている。
定期演奏会・発表	加東フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会・加東邦楽演奏会	加東フィルハーモニー管弦楽団第13回定期演奏会 来場数394人 加東邦楽演奏会 来場数171人		
伊沢拓司講演会	クイズ王・伊沢拓司による講演会	来場数324人		加東市の芸術文化の振興や、加東市のイベントの後方支援、特産品のPRに貢献している。 また、子どもから大人までが親しみを持って多様な文化（伝統、海外の文化等）に触れられるような事業を展開している。
茨木智博クラシック・オカリナの世界	オカリナのコンサート	来場数116人		
酔っ払いたちの700年	加東市産山田錦応援事業	来場数166人		
吉田類と加東で乾杯！ ～今夜は日本酒で「いざ酔い」談義～		岩根市長との対談をラジオ関西で放送		
乾杯まつり2022 吉田類トークショー		約3,000人 ※会場への入場者数		
加東フラ☆フェスタ2022	北播磨地域のフラダンス団体が出演するフラダンスの祭典	来場数188人 ※出演数170人		
伝統芸能祭 宴2022	加東市文化連盟の芸能部会の各団体によるステージ 演出：京極朋彦氏 協力：成安造形大学	来場数130人		
かとう民踊フェスティバル	加東市内の民踊団体が集うフェスティバル	来場数202人		
加東ブラスフェスタ2022	加東市内の吹奏楽団が出演（東条学園と社中学校は自粛）	来場数266人		

はじめての狂言	加東市立小学校・義務教育学校（8校）の6年生を招待	来場数321人	やしろ国際学習塾	同上
バレエ合同発表会	加東市内のバレエ団による公演	来場数224人		
加東市合唱祭	加東市内の合唱団による公演	来場数254人		
加東フィル スプリングコンサート 2023	加東フィルハーモニー管弦楽団と加東市バイオリン教室の公演	来場数282人		
立川志らく独演会	立川志らくによる落語	来場数182人	地域交流センター	昨年度よりも来場者数は増えている（152人増）。さらに多くの方に利用いただけるような事業展開を期待する。
人形劇団クラルテ 「11ぴきのねことへんなねこ」	子ども向けの人形劇	来場数440人		
下町かぶき組 劇団三峰組特別公演	劇団三峰組による大衆劇	来場数273人		
純烈コンサート2022	歌謡コンサート	来場数716人		
かとうきらめきシネマ	映画の上映会 ・お終活 ・心の傷を癒すということ ・浜の朝日の嘘つきどもと ・大河への道	来場数706人		

各学校・地区公民館

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
おんかつ☆学校公演	プロのアーティストが小学校を巡り楽器の演奏を行う	参加数576人 (加東市内の全小学校、加東みらいこども園、三草こども園)	加東市の芸術文化の向上に貢献している。
	やしろ国際学習塾でおんかつを実施したプロのアーティストが体験講座及び公演会	来場数 162 人	

収支状況等に関するチェックシート チェックシート③

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	57,000千円	57,000千円	—
	利用料金	8,000千円	9,798千円	1,798千円収入増
	事業収入	10,110千円	9,354千円	756千円収入減
	その他収入	33,143千円	33,864千円	721千円収入増
	収入計 (a)	108,253千円	110,015千円	1,762千円収入増
支 出	人件費	21,278千円	21,940千円	662千円支出増
	施設維持管理費	34,600千円	33,118千円	1,482千円支出減
	事業費	52,334千円	52,537千円	203千円支出増
	その他 (公租公課など)	2,302千円	2,098千円	204千円支出減
	支出計 (b)	110,514千円	109,693千円	821千円支出減
収支 (a) - (b)		△2,261千円	322千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	黒字収支となり、適切に運営されている。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	SNS、ホームページ、新聞紙を活用し来場者の増加に努めている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	清掃や保守点検など業者委託を長期継続契約にすることで、経費縮減を図っている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	他のイベントと協調する取組を行い、支出を抑えるように取り組んでいる。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和4年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市やしろ国際学習塾
施設所在地	加東市上三草1175番地
指定管理者	名称 公益財団法人 加東文化振興財団 代表理事 住所 加東市上三草1175番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	加東市教育委員会生涯学習課 Tel0795-43-0545 担当者氏名 大西 直美

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

特に、自主事業については、市、関係団体、地域及び学校と連携した文化事業を展開し、地域の活性化に寄与している。加えて、子ども情操教育に重点を置いた事業が多く実施され、子どもから大人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

ホールの稼働率は前年度より増加した。コロナ禍の影響も残る中、感染対策を実施しながら、来場数の確保に努めており、その結果、収支が黒字につながっているのは、評価できる。

引き続き、コロナ禍前の集客率に戻るよう、利用者の安全を第一に考えて、集客力のある魅力的な企画を検討していく必要がある。

2 今後の改善に向けた考え方

本市の芸術文化の振興を図るため、公の施設として運営管理に努めるとともに、地域の芸術文化の発信拠点として利活用されるよう、引き続き努力いただきたい。

多目的室前ロビーを夏休み期間に学習スペースとして有効活用し、施設を市民の憩いの場の要素を取り入れるような運営をしている。引き続き市民に愛される施設となるような運営を図ってほしい。

また、今後、施設の長寿命化工事等の実施を予定しており、事業に影響が出る可能性があるため、引き続き設置目的を達成していけるような事業実施に取り組んでいただきたい。

3 業務の履行状況について

仕様書や協定書等で定めた事業や業務は高い水準で達成されているため良好である。

予定していた事業やホール利用の貸館については、概ね通常どおり運営できているものの、コロナ禍の影響が残り、ホールの稼働率及び年間利用者数は、平常時（平成30年度）に比べると下回っている。それでもなお、昨年度よりできる限りイベント等の開催でホールを活用したため、利用者数も回復している状況を踏まえると、適正に業務を履行されている。

【参考】

やしろ国際学習塾

	H30	R1	R2	R3	R4
ホール稼働率	58.1%	55.2%	12.25%	30.25%	34.7%
利用者数	16,728人	18,485人	2,902人	8,422人	13,756人

4 サービスの質について

アンケートの提出者のうち、90%以上の方が実施事業に対し満足と答えており、イベント内容における評価は良好である。

なお、利用者ニーズの把握の方法をさらに検討し、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいくことを望む。

5 収支状況等について

事業収支については、経費の見直しを図りつつ節減に取り組む工夫がなされ、結果収支黒字につながっており、適正な運営がされている。

引き続き、経費削減に努めるとともに、効率的・効果的な事業の運営を期待する。

指定管理者モニタリング報告書並びにチェックシート【抜粋】

施設名：加東市東条文化会館

サービスの質に関するチェックシート（チェックシート②）

②実地確認による評価（※四半期毎のモニタリング時などに確認）

項 目		必須	基 準	評価	評価に対する説明等
運 営 業 務	利用者の意見・要望の反映	○	利用者の意見・要望を施設の管理運営に反映させ、サービス向上に努めているか	○	アンケートの結果等を元に改善すべき点は改善できるよう努めている。
			利用者ニーズに即した事業内容となるようサービス向上に努めているか	○	
	利用促進への取り組み	○	利用者数や稼働率等を高める取り組みが行われているか	○	子どもを対象とした事業や新たなステージ利用の取組などを行っている。
			利用案内や広報活動に工夫・改善が行われているか	○	
	その他サービス向上への取り組み	—	開館時間・休館日、施設利用手続き（例：予約方法や利用区分）等で、サービス向上への取り組みが行われているか	○	必要に応じて、休館日の開館を実施
	市民参加・市民協働への取り組み	—	市民参加・市民協働への取り組みを行い、公の施設の効用を発揮しているか	○	運営ボランティアの活用で市民参加・市民協働に取組んでいる。
	地域・関係機関等との連携	—	地域・関係機関等との連携を図り、公の施設の効用を発揮しているか	○	近隣学校等と連携し、部活動等で活用している。
	苦情や緊急事態発生時の対応	○	苦情や緊急事態発生時の対応（準備）の内容は適切に行われているか	○	適切に実施
維 持 管 理 業 務	建築物・設備の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
			快適に利用できる環境となっているか	○	快適に利用可能
	備品・什器の保守管理業務	○	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施
	清掃業務	○	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	○	補給済み確認
			全体的（駐車場を含む）に、清潔に保たれているか	○	清潔保持確認
	警備業務	○	避難経路に障害物はないか	○	障害物なし
			利用者の安全確保に係る訓練や研修等を実施しているか	○	消防訓練の実施
	外構・植栽等管理業務	○	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	○	安全に利用可能
			利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか（点検によって異常が認められる場合は、速やかに対応（市に報告、修繕等）を行っているか）	○	適切に管理され、異常があれば随時報告があった。
			指定管理者の責任区分の範囲内で、適切な修繕等が行われているか	○	適切な修繕を実施

			樹木・花壇は良好に管理されているか	○	良好な管理
			草刈や除草はされているか	○	除草済み確認
	環境への配慮	—	環境改善活動に資する取り組みを行っているか	○	ごみの分別等確認

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入することとし、必須項目に該当しないものについては、未実施の場合は「未実施」と記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

③提案事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	評価	評価に対する説明等 (目標達成度など)
日本木管コンクール	フルート部門 全4日	予備審査 110名 本審査 62名	○	前回のフルート部門はコロナ禍の影響で中止となったが、令和4年度はコロナ対策として予備審査を動画で実施する等、工夫を凝らし、実施することができた。

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。

④自主事業の評価

項 目	実施計画 (事業計画)	実施内容 (事業報告)	コメント (サービス向上への効果等)
打楽器&ピアノアンサンブル マトカ〜MATKA〜	打楽器とピアノのアンサンブルコンサート	来場数 99人	ホールの特徴を活かし、良質な芸術性の高い舞台鑑賞の機会を提供している。
エリック・ミヤシロ 播磨国吹奏楽団 加東公演	一流トランペッターと一般参加15名を含めた吹奏楽コンサート	来場数 116人	
こどもオペラ 「ヘンゼルとグレーテル」	0歳から入場でき、親子で楽しむクラシック名曲コンサート	来場数 172人	
KOBUDOー古武道ー 15周年記念コンサート	尺八、チェロ、ピアノの異なるジャンルで活躍している3人のトップアーティストによるトリオコンサート	来場数 86人	

Merry Christmaro メリークリスマスロ	篠崎史紀氏のヴァイオリンと木管コンクール公式伴奏者である小澤佳永氏のピアノとのコラボレーション	来場数 180人	同上
アルビレオ ウインドアンサンブル演奏会 in 東条	保科洋氏が指揮をする吹奏楽団と市立中学校・義務教育学校の吹奏楽部がともに演奏する公演会	来場数 約240人	自主的に活動をしている「市民文化団体」を支援し、日々の活動をサポートするとともに、連携しながら発表会を開催するなど、市民文化団体の育成・活性化を図っている。併せて、発表会等を通じて、市民に身近に音楽に触れてもらえる機会を提供している。
まどかコーラス50周年記念コンサート	市内の活動団体であるまどかコーラスの50周年記念コンサート	来場数 285人	
東条学園小中一貫校吹奏楽部 定期演奏会	東条学園小中一貫校吹奏楽団の定期演奏会	来場数 200人	
社吹奏楽団 定期演奏会	吹奏楽団体による演奏会	来場数 270人 ケーブルテレビでも収録し配信	
コスミック通信の発行	広報誌の発行	年に5回	芸術文化への関心、参加を促進している。
はじめてのフルート教室 個人レッスン教室	フルート教室の開催	来場数延べ228人 ※2月・8月～開講 ※12月に発表会実施	音楽教室や解説付きの音楽ステージ、セミナーなどを実施。初心者でも音楽に親しめるような生涯学習等の機会を提供している。
保科 洋 指揮法クリニック2023	保科氏による指揮講座	参加数延べ240人	

収支状況等に関するチェックシート

チェックシート③

①収支の状況

項 目		予算額 (事業計画)	決算額 (事業報告)	適否等検証 (計画・目的達成度など)
収 入	指定管理料	17,727千円	18,016千円	289千円収入増
	利用料金	4,300千円	3,283千円	1,017千円収入減
	事業収入	3,170千円	5,276千円	2,106千円収入増
	その他収入	8,673千円	10,757千円	2,084千円収入増
	収入計 (a)	33,870千円	37,332千円	3,462千円収入増
支 出	人件費	4,550千円	5,338千円	788千円支出増
	施設維持管理費	9,860千円	7,631千円	2,229千円支出減
	事業費	15,280千円	16,835千円	1,555千円支出増
	その他 (公租公課など)	4,180千円	5,948千円	1,768千円支出増
	支出計 (b)	33,870千円	35,752千円	1,882千円支出増
収支 (a) - (b)		0千円	1,580千円	

※千円単位での四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

②収支の評価

項 目	基 準	評価	評価に対する説明等
指定管理業務の 収 支	指定管理料等の範囲内（収支計画に沿った内容）で運営が行われているか	○	採算性を視野に入れつつ、様々な機会を提供し、適正に自主事業を運営している。 黒字収支となり、適正であると評価する。
	収入増加のための取り組みがなされているか	○	新聞への掲載を行うと同時に、手作りの新聞を活用し、来場者の増加に努めている。また、国等の補助金を活用するなど、積極的に取り組まれている。
	管理経費の縮減に関する取り組みがなされているか	○	会員、賛助会員、運営ボランティアの拡充を図り人件費の削減に努めている。
	効率的・効果的な運営が行われているか	○	

- ・「評価」欄には、「○ △ ×」で記入する。
- ・効果的な取り組みである場合は「○」、取り組み内容に課題がある場合は「△」とするほか、「評価に対する説明等」欄を有効的に活用して、評価を行う。
- ・上記項目は、指定管理者の業務内容に応じて、適宜、変更すること。

令和4年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市東条文化会館
施設所在地	加東市天神66番地
指定管理者	名称 株式会社五洋産業・特定非営利活動法人新しい風かとう 代表者 住所 加東市天神66番地（代表団体の住所）
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	加東市教育委員会生涯学習課 Tel0795-43-0545 担当者氏名 大西 直美

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

日本木管コンクール（フルート部門）は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、昨年度に引き続き予備審査をビデオ審査にするなどし、密を避ける工夫を施して開催、参加者も前回のフルート部門の開催時より増加していることは評価できる。

また、自主事業においては、ホールの特徴を活かしたコンサートを企画するとともに、引き続き運営ボランティアを活用して経費の削減に取り組むなど、運営努力をされている。

併せて、地元の学校や市内の文化団体等と積極的に連携して事業を実施していることも含め、「学術文化の振興を図り、魅力ある豊かな地域社会形成に寄与する」という当館の設置目的を果たすための取り組みがなされているものと評価する。

2 今後の改善に向けた考え方

当法人の限られた財源の中で当館の運営を継続していくためには、引き続き補助金等の財源確保に努めるとともに、さらに集客力のあるイベントや市民の文化活動において、交流・発表する事業を展開し、綿密な収支計画を持って事業を実施していく必要がある。

引き続き、ホールの活用方法を検討し、ホール稼働率を上げる取組を行うとともに、市民に愛される施設となるような運営を図ってほしい。

また、当館の音響に関する専門家の評価を活かし、市外からの利用者、参加者を増やせるような事業実施も視野に入れ、運営を行ってほしい。

3 業務の履行状況について

指定管理者が行う事業・業務は概ね達成できている。

自主事業においては、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で、以前から人気のあることもオペラやクリスマスコンサートを開催し、少しでもホール稼働率を上げるための努力をされている。

また、コロナ禍において、積極的にオンラインを活用するなど、工夫を凝らした事業展開に努められていると評価できる。

なお、コロナ禍の影響が残る中での事業もあったため、ホールの稼働率は前年度と比べると下回っているが、年間利用者数は前年度よりも増加している。これは、引いては、利用回数が少ない中でも人気のある事業が実施できたということであり、高騰する光熱費等を抑える策の1つでもある。よって、総合的に判断し、適正に業務を履行されていると判断する。

【参考】

東条文化会館

	H30	R1	R2	R3	R4
ホール稼働率	40.2%	41.5%	27.4%	34.6%	30.0%
利用者数	13,702人	11,498人	3,013人	3,506人	5,583人

4 サービスの質について

コスミックホールの特徴、響きを活かし、音楽を中心にしながらも、多様で多彩な舞台芸術事業の公演を企画するよう努力されており、評価できる。施設面においては、適切に管理され清潔に保たれている。

利用者アンケート調査を行い、事業に対する満足度においては約97%以上の方が満足と答えており、イベント内容において評価は良好である。次年度以降についても、利用者アンケート調査の意見を反映した事業展開に取り組んでいくことを望む。

5 収支状況等について

コロナ禍の影響が残る中で事業を実施することもあり、また、光熱費等の高騰なども影響する中で、最終予算の黒字化を目指し、寄付金や補助金の獲得に努めるとともに、自主事業の精査による事業費の縮小、運営ボランティア活用による人件費の削減などに取り組んだことにより、限られた財源の中で適切に運営している。

結果、決算において黒字を確保したことは、指定管理者の努力であると評価する。